

新聞掲載

奄美新聞 R5.10.28

あまみ子ども読書

2023年秋

新聞応援プロジェクト

夏休みの思い出



りひと
東城小2年 前田 稟仁

夏休み、ぼくはお父さんとひとと兄と妹と四人で、市のはまへ遠足に行きました。はじめに、アダンののはっぱで風車を作りました。手にもって走ると、クルクルとよく回りました。

つぎに、海の中でたくさんあそびました。なかでも、なみのりが楽しかったです。

お母は、みんなでパーベキューをしました。大きなマシュマロは、おいしいけどもおいしうででした。ぼくは、ホワイトマシュマロはにが手です。でも、こんとちようせんしてみたいです。

すなはを手でほっていたら、水が出てきました。もつともつとほっていたら、小さなお池ができました。その中に入ったら、水がこおりのようにつめたかったです。たれかが、「山からながれてくるから、つめたいんだよ」と、言っていました。

また、海に入つてあそびました。大きななみがきて、お父さんがそこに、ドブーンとなげてくれたので、さいごうに楽しかったです。らい年も行きたいです。

奄美大島の魅力



東城中1年 政 蓮

私が住んでいる奄美大島には、たくさん魅力があります。その中から特に自慢できることを二つ挙げます。

一つ目は、大自然です。海は青く輝き、川は透き通っていて、大自然の放つ音やにおいをたくさん感じます。山に行くと、アマミノクロウサギやルリカケスなどの貴重な動物たちがいます。いつ、どこに行つても大自然を身近に感じることができま

私が外を歩いていると、地域の方々が必ず声をかけてくださいます。また、豊年祭や運動会などの地域行事には、みんなが協力し合いながら、一丸となって取り組んでいます。一人一人がお互いを信頼し合つて、「結の心」を築いています。

このように、奄美大島は自然豊かで人との関わりが温かい島です。私は、たくさん魅力のあるこの奄美大島を大切にしながら、笑顔あふれる島にしていきたいと考えています。